

### 平成22年度補正予算(経済観光局関連部分)の概要について

#### 1 補正理由

食肉市場小動物(豚)けい留所改修等事業について、当初計画では、平成22年6月に着工し、23年3月に竣工とする10か月工期を予定していました。しかし、例年4月に出ていた国から県を経由する補助金の割当内示が22年6月にずれこんだことに伴い、着工予定時期が遅れることとなり、年度内完成が困難な状況となりました。

このため、工期を23年9月までとする2か年に変更し、執行見込みにあわせた施設整備費等の減額補正を行うとともに、今後2か年にわたる改修等工事の契約にあたり、債務負担行為を設定します。

また、歳入補正にあわせて、市債の限度額についても補正いたします。

(1) 補正額：△324,247千円(県補助金△97,440 一般会計繰入金△807 市債△226,000)

(2) 債務負担の設定

ア 設定期間 23年度

イ 限度額 330,000千円

#### 2 事業概要

(1) 事業目的

食肉市場に搬入された豚をと畜するまでの間、一時的にけい留するための施設である小動物けい留所について、次の課題を解決するために改修及び増築を行います。

- ・昭和63年度に設置された施設で老朽化が進んでいる
- ・取扱頭数が現状のけい留能力を上回る日が増え、過密状態になっている

※平成21年度の搬入頭数実績は、1日平均546.9頭、現在のけい留能力560頭を超える日が244日中107日(43.9%)、1日の最大頭数739頭

(2) 工事概要

ア 構造 鉄筋コンクリート造平屋建

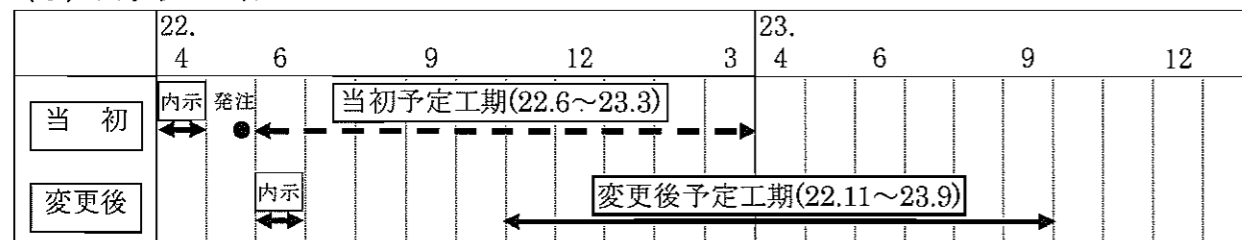
イ 改修工事内容 換気設備、散水設備、床、けい留柵 等

ウ けい留所面積 883㎡から1,131㎡と約3割拡充(増築面積248㎡)

エ けい留能力 560頭/日から720頭/日と約3割拡充

オ 総事業費 477,426千円(H21~H23)

(3) スケジュール



当初：22年6月～23年3月(10か月、単年度工事)

変更後：22年11月～23年9月(11か月、2か年工事)

※出来高は、22年度30%、23年度70%の予定

#### <補正内容>

一般会計(市第59号議案)

[単位:千円]

1 歳入歳出予算の補正		補正前の額	補正額	補正後の額	議案掲載頁
歳出	16款 諸支出金 1項 特別会計繰出金	179,561,448	△ 807	179,560,641	P25 P41
	7目 中央と畜場費会計繰出金	2,187,526	△ 807	2,186,719	

\* 財源:一般財源

中央と畜場費会計(市第60号議案)

1 歳入歳出予算の補正		補正前の額	補正額	補正後の額	議案掲載頁
歳入	2款 県支出金 1項 県補助金	139,229	△ 97,440	41,789	P30 P45 P46
	1目 施設整備費補助金	139,229	△ 97,440	41,789	
	4款 繰入金 1項 一般会計繰入金	2,187,526	△ 807	2,186,719	
	1目 一般会計繰入金	2,187,526	△ 807	2,186,719	
	7款 市債 1項 市債	469,000	△ 226,000	243,000	
1目 中央と畜場債	469,000	△ 226,000	243,000		

歳出	1款 中央と畜場費 2項 施設整備費	713,342	△ 324,247	389,095	P31 P47
	1目 施設整備費	713,342	△ 324,247	389,095	
	小動物(豚)けい留所改修等事業費	457,412	△ 324,247	133,165	

2 債務負担行為の補正(予算外義務負担の追加)		議案掲載頁		
事項	中央卸売市場食肉市場小動物(豚)けい留所改修等工事請負契約の締結に係る予算外義務負担	P32 P49		
設定期間	23年度			
限度額	330,000千円			

3 市債の補正		補正前の限度額	補正額	補正後の限度額	議案掲載頁
起債目的	中央と畜場施設整備費	469,000	△ 226,000	243,000	P33 P50